

(5)年()先生 教科(社会)

日時(5月1日 4H)

単元名(日本の国土について調べよう)

子どもたちはクロームブックの活用に慣れているので、タイミングや課題の提出等の操作もスムーズです。社会科の学習で、日本の国土について、教科書やインターネットの情報を活用して、スライドにまとめました。個別学習で取り組んでいるため、先生は、机間指導でたくさんの子どもとコミュニケーションをとり、学習指導(支援)を行っていました。また、子どもの実態にあわせて指導(支援)できるメリットを感じられていました。完成したスライドはクラスルームのストリームに投稿され共有されているので、クラスみんなの学びの材料となっています。学級には多様な子どもがいて、学びのスピードも様々です。学習を個性化することで、子どもたちが興味関心のあるものを自分にあったスピードで学べるので、退屈にしている子どもはいませんでした。今後は、昨年度から課題に挙げられている情報の整理・分析する力も、学校全体で育んでいきましょう！

個別指導(支援)の様子



うれしそうに先生の話を聞いているA。社会の「知識・技能」以外にも、大切なものが育まれている印象を受けました。

一人で学ぶ
ペアで学ぶ
グループで学ぶ

学びの形は様々です！

